

2008 年度

科目名 <p style="text-align: center;">レクリエーション実技演習</p>	対象学科・学年 教育教福 3 回生 人間人社 2 回生	担当者 <p style="text-align: center;">亀井 安子</p>
授業テーマ レクリエーション支援の価値や意味を理解し、地域コミュニティとの関わり、個人の自立性とホスピタリティについて学びます。		
授業の概要と目標 ホスピタリティを通じて、参加者や対象者への対応の仕方や表現力を学び、自分が提供できる具体的な活動、種目の技術を身につけていきます。生涯スポーツとしての活動、福祉レクリエーション活動の必要性を理解し、その立場にたった指導方法を学びます。		
評価方法 出席を重視します。 支援者の立場で、グループ参加者を指導、指導案の総合で評価します。		
テキスト	著者	出版社
参考書 楽しいをつくる やさしいレクリエーション実践	著者 (財)日本レクリエーション協会	出版社 (財)日本レクリエーション協会
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション「レクリエーション・インストラクターとしての役割について」 2. ホスピタリティトレーニングⅠ 3. ホスピタリティトレーニングⅡ 4. レクリエーション財の展開〔チャレンジ・ザ・ゲーム、キャッチング・ザ・スティック〕 5. レクリエーション財の展開〔チャレンジ・ザ・ゲームロープ・ジャンピング “10”〕 6. 指導案作成、 7. 指導法 グループ発表 8. 障害活動の展開〔手話ソングⅠ〕 9. 生涯スポーツ〔障害者スポーツⅠ〕 10. 生涯スポーツ〔障害者スポーツⅡ〕 11. 生涯スポーツ〔インディアカⅠ・ソフトドッジボール〕 12. 生涯スポーツ〔インディアカⅡ・ソフトドッジボール〕 13. ネイチャー・クラフト作成 14. レクリエーション・ワーク指導実習Ⅰ 15. レクリエーション・ワーク指導実習Ⅱ ※ クラフト作成のための模造紙、折り紙などの教材は実費とします。		